

# 本物。品訪 鹿児島県特探

2011かごしまの新特產品コンクール  
鹿児島県特產品協會理事長賞

## 泥革ウォレット

奄美大島伝統技法の泥染めを初めて革に施した、他では手に入らない逸品「泥革ウォレット」。同じ柄はなく全てが一点物の完全オリジナル商品で、自然の奥深い黒を堪能することができます。

作者である奄美市の中工房Oneの阿部勝晃さんにお話を伺いました。

今回の作品のアイデアはどこから

泥革の魅力とは

作品作りで大切にしていきたいとは

財布を製作する際に「長く使え  
る一生もの」という理由から、素材

染め専門の職人が染め上げます。

一つ一つの作品をじっくりと作  
り上げています。こだわりのある

革工房One  
〒894-0026  
奄美市名瀬港町13-6  
電話&FAX 0997-53-0638  
<http://one-amami.com>

として選んだのが革でした。作品に

この泥染めの作業に約2週間か  
かります。その後、色落ちを防ぐ

色止めや革の引き伸ばしの作業  
に入る所以、素材となる革が仕上  
がるまでに約1ヶ月かかります。

それから財布作りが始まるので、  
忙しいときは完成するまでに約2  
ヶ月かかることもあります。

奄美独自の技法を生かしたいと  
考えていたところであり、「大島紬

で有名な泥染めで革を染めてみよ  
う」という発想から生まれた”泥  
革”を使用したこと、独特の柄

技術を向上させるために東京に  
も行きます。作品は毎年改良を重  
ねて、もっと良いものをお客様さ  
まにお渡ししたいと考えています。

革で有名な泥染めで革を染めてみよ  
う」という発想から生まれた”泥  
革”を使用したこと、独特の柄

や色を感じることができるものに  
仕上がりました。金具や糸などの

細部にもこだわった、全てが手作  
業の作品です。20代後半から30代  
のお客さまが多いのですが、年齢層

などの奄美の特産品を組み合わ  
せた新しい作品づくりにも挑み、  
県外の展示会に出演して、全国

の方に使っていただきたい  
ですね。

時間と手間をかけて仕上がり  
た泥革は、柄や色がそれぞれ異な  
るので同じものはありません。染  
めてみないとどんな柄や色になる  
のかわからないのです。柄が全く

出なくて、使い物にならない場合  
もあります。全てが一点ものとい  
うのが泥革の魅力といえます。



特徴の柄と黒と黒で  
が目を引く、泥で  
染められた革  
“泥革”

奄美大島伝統技法の泥染めを初めて革に施した、他では手に入らない逸品「泥革ウォレット」。同じ柄はなく全てが一点物の完全オリジナル商品で、自然の奥深い黒を堪能することができます。



「泥革はおもしろい。若い世代の人たちにも興味を持つてもらえば嬉しい」と話す阿部さん

## プレゼントコーナー

泥革を使用したアクセサリーを  
合計12名様にプレゼント。

・男性用リストバンド 3名様 ①希望商品(1つ) ②「グラフカゴしま」に関するご意見・ご感想  
・キーホルダー 3名様 ③郵便番号 ④住所 ⑤氏名 ⑥年齢 ⑦職業 ⑧電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

応募締切 平成24年6月29日(金)

応募方法 ハガキ、FAXまたはメールに

①希望商品(1つ) ②「グラフカゴしま」に関するご意見・ご感想  
③郵便番号 ④住所 ⑤氏名 ⑥年齢 ⑦職業 ⑧電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

はがき宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフカゴしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフカゴしまプレゼント係」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフカゴしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



泥革ウォレット

税込48,000円 (9cm×19.5cm×3cm)